

【参考情報】

歳入に関する情報

① 「一般会計より受入」の内訳は以下のとおりである。

○ 一般会計より受入

区 分	歳入予算額 (円)	徴収決定済額 (円)	収納済歳入額 (円)	歳入予算額と収納済 歳入額との差 (円)
(項)一般会計より受入	88,358,271,000	88,058,271,000	88,058,271,000	△ 300,000,000
(目)一般会計より受入	88,358,271,000	88,058,271,000	88,058,271,000	△ 300,000,000

注)健康保険事業、厚生年金保険事業を一体的に行っていることから切り分けることができない。

② 「健康勘定より受入」の内訳は以下のとおりである。

○ 健康勘定より受入

区 分	歳入予算額 (円)	徴収決定済額 (円)	収納済歳入額 (円)	歳入予算額と収納済 歳入額との差 (円)
(項)他勘定より受入	96,372,729,000	95,078,623,000	95,078,623,000	△ 1,294,106,000
(目)健康勘定より受入	96,372,729,000	95,078,623,000	95,078,623,000	△ 1,294,106,000
健康保険事業の業務取扱費に要する費用 の財源	16,948,150,000	16,507,944,000	16,507,944,000	△ 440,206,000
療養所費に要する費用の財源	0	0	0	0
保健事業費に要する費用の財源	77,851,515,000	77,004,955,000	77,004,955,000	△ 846,560,000
福祉事業費に要する費用の財源	1,573,064,000	1,565,724,000	1,565,724,000	△ 7,340,000
営繕費に要する費用の財源	0	0	0	0

③ 「年金勘定より受入」の内訳は以下のとおりである。

○ 年金勘定より受入

区 分	歳入予算額 (円)	徴収決定済額 (円)	収納済歳入額 (円)	歳入予算額と収納済 歳入額との差 (円)
(項)他勘定より受入	4,338,801,400,000	4,240,160,430,773	4,240,160,430,773	△ 98,640,969,227
(目)年金勘定より受入	4,338,801,400,000	4,240,160,430,773	4,240,160,430,773	△ 98,640,969,227
厚生年金保険事業の業務取扱費に要する 費用の財源	31,734,785,000	30,308,843,000	30,308,843,000	△ 1,425,942,000
福祉施設費に要する費用の財源	127,176,802,000	123,287,753,000	123,287,753,000	△ 3,889,049,000
営繕費に要する費用の財源	0	0	0	0
年金資金運用基金への出資金・交付金に 要する費用の財源	2,836,873,000	2,236,992,000	2,236,992,000	△ 599,881,000
社会福祉・医療事業団への交付金に要す る費用の財源	0	0	0	0
独立行政法人福祉医療機構への交付金に 要する費用の財源	260,721,000	260,721,000	260,721,000	0
年金資金運用基金への財政融資資金繰上 償還等資金に要する費用の財源	4,176,792,219,000	4,084,066,121,773	4,084,066,121,773	△ 92,726,097,227

④ 「児童手当勘定より受入」の内訳は以下のとおりである。

○ 児童手当勘定より受入

区 分	歳入予算額 (円)	徴収決定済額 (円)	収納済歳入額 (円)	歳入予算額と収納済 歳入額との差 (円)
(目)児童手当勘定より受入	1,755,211,000	1,743,934,466	1,743,934,466	△ 11,276,534
業務費財源受入	1,740,111,000	1,729,954,000	1,729,954,000	△ 10,157,000
人件費に要する費用の財源	1,652,598,000	1,652,598,000	1,652,598,000	0
人件費以外に要する費用の財源	87,513,000	77,356,000	77,356,000	△ 10,157,000
拠出金還付金財源受入	15,100,000	13,980,466	13,980,466	△ 1,119,534